

静岡地域勉強会の活動

2021年度と2022年度上半期

2022年9月22日(木)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
静岡地域勉強会

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

静岡地域勉強会とは

- ◇ 静岡県に住んでいるBCAOメンバーを中心に勉強している会、オブザーブも多い
 - ◇ 2008年からスタートしたBCAOでは一番古い勉強会
 - ◇ 毎月第3水曜日の17時半から19時半が勉強会、19時45分から21時まで静岡駅の居酒屋「海ぼうず」で情報交換会
- 静岡おでんと静岡割り(焼酎を緑茶で割ったもの)を堪能
生シラスや桜海老もある
これが楽しい!!!でも今はWeb(寂しい)



メンバー21名（4年前より4名増）

No		氏名	会社名
1	座長	高橋 孝一	S O M P Oリスクマネジメント(株)
2		赤堀 三代治	ARMS
3		石井 洋之	IST 経営コンサルティング
4		大鐘 祥太郎	大鐘測量設計株式会社
5		大竹 秀昇	株式会社豊通シスコム
6		高橋 義久	高橋海事 I S O 労務事務所
7		宮角 良介	e - 経営推進室
8		大石 育三	(有)大石ビジネスコンサルティング
9		加藤 恒雄	BCP実践サポート
10		中村 譲治	
11		真鍋 明宏	小糸製作所
12		永野 海	中央法律事務所
13		岩本 裕二	合同会社トールプランニング
14		上岡 正栄	SKAトータルサポート
15		北川 裕章	株式会社松坂屋静岡店
16		池谷 千尋	(有)池ちゃん家ドリームケア
17		増本 陽	増本雅敏法律事務所
18		鹿志村聡志	損保ジャパンパートナーズ
19		山下 忠	YAMAビジネスコンサルティング
20		神谷 旭	東遠保険コンサルタント
21		石川 佳代子	

勉強会メンバーの特徴

勉強会メンバーは、

- ◆ 測量や介護施設等の中小企業の社長
- ◆ B C やコンプライアンス等の個人コンサルタント
- ◆ 大企業の管理職
- ◆ 定年退職され地域防災活動をされている方など
21名です。

◆ 当勉強会の特徴として弁護士が2名参加されています。災害時の被災者支援に関与され熊本地震を初め、最近では熱海の土砂災害の被害者救済にも対応されています。

2021年度の勉強会テーマ(4～9月)

BCAO静岡地域勉強会 2021年度のテーマ

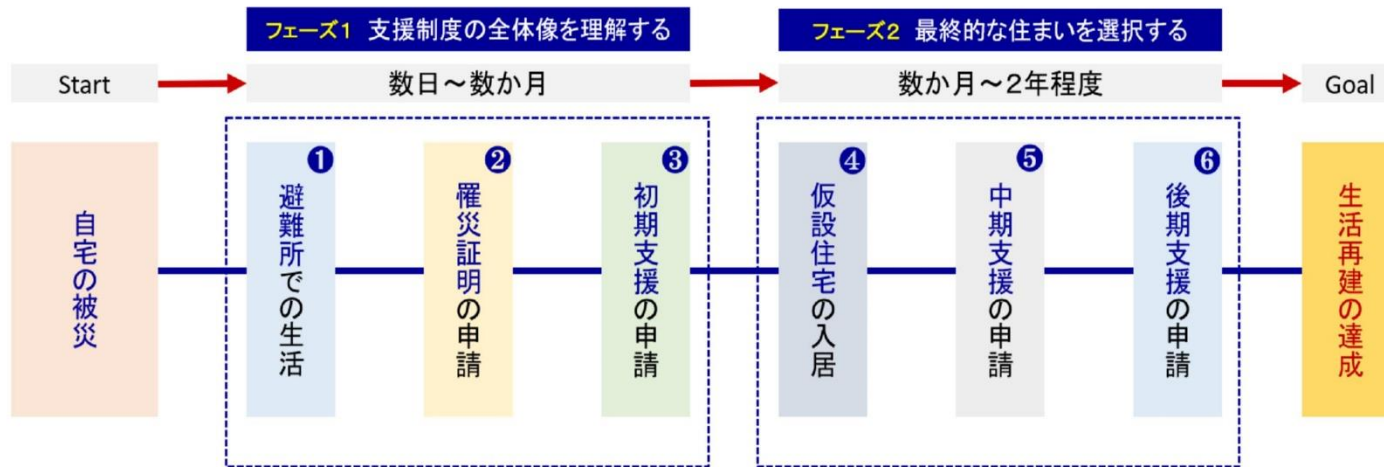
回数	日時	テーマ	備考
1回	2021/4/21(水)	①加藤さま(メンバー) 17時半～18時半(40分説明 20分質疑応答) 「東日本大震災の教訓を生かすために、福島沖地震事例による耐震機能の維持提案」 ②石井さま(メンバー) 18時半～19時半(40分説明 20分質疑応答) 「事業再構築補助金の政策的背景とBCP～日本の中小企業の構造転換～」	14名参加
2回	2021/5/19(水)	①名古屋勉強会森松工業の古村太郎様 「小さな会社でもすぐできる！被災従業員支援メニュー～カネは出さずに知恵を出す～」	13名参加 (名古屋地域勉強会 に合流)
3回	2021/6/17(木)	維持管理研究会に合流 ①テーマ リモート対策本部にWeb-EOCの活用について (講師) NTTラーニングシステムズ株式会社 プロダクト・ソリューション本部 インタラクティブコミュニケーション事業部 杉山昌弘さま	7名参加 (維持管理研究会に 合流)
4回	2021/7/21(水)	①石井様(メンバー) 17時半～19時(60分説明 30分質疑応答) 「2021年度版中小企業白書・小規模企業白書からみる本年度の中小企業政策～日本経済の構造改革とその実践～」	9名参加 (名古屋から10名参 加)
5回	2021/9/22(水)	①永野さま(メンバー) 18時～20時(1時間半説明、30分質疑応答) 「牧之原竜巻と熱海土砂災害の事例に学ぶ、生活再建住宅再建の支援活用のポイント」	15名参加 (名古屋等から12 名参加)

4

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2021年度 9月の勉強会 その1

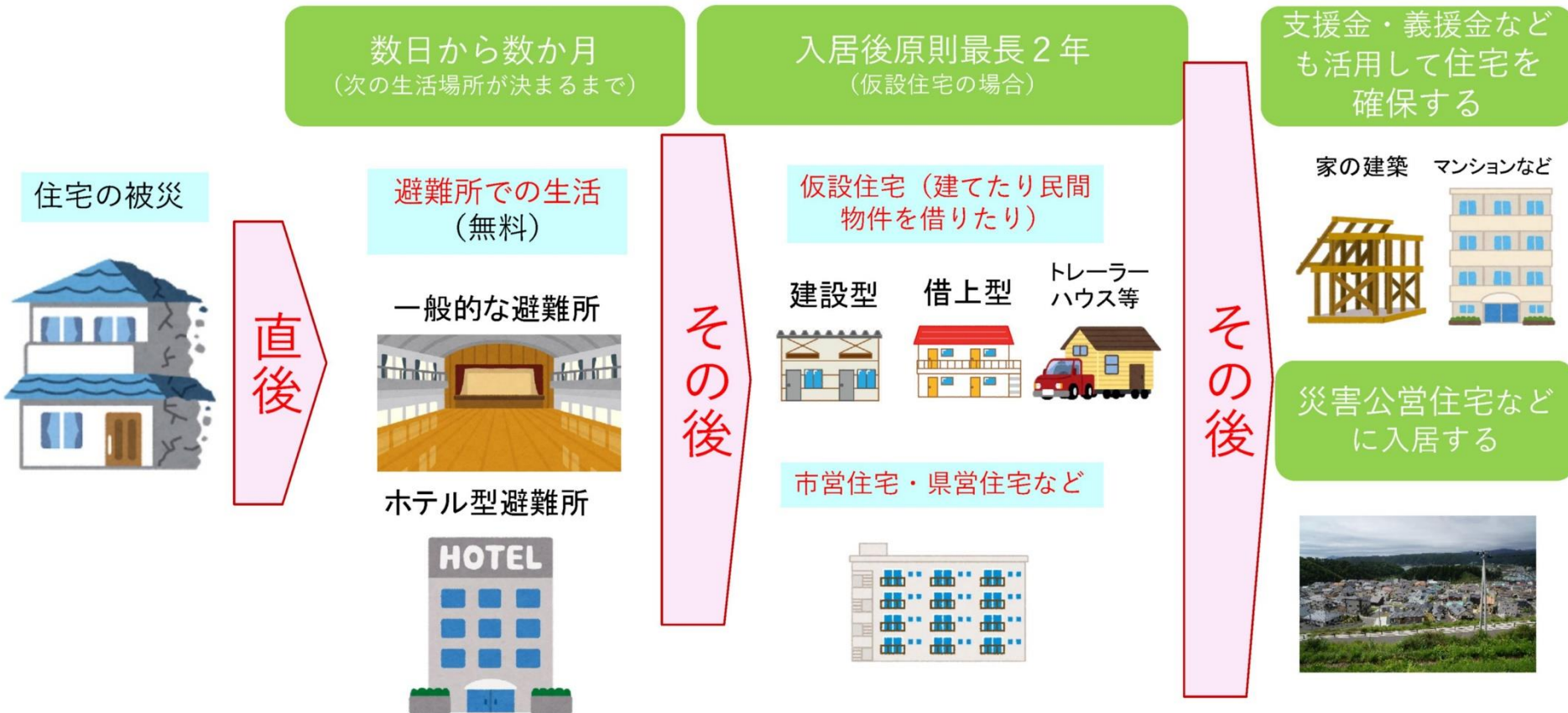
被災地の事例に学ぶ 被災後の生活再建 6つの場面に対する知識の備え



日弁連災害復興支援委員会 副委員長
弁護士・防災士 永野 海
(静岡県弁護士会)
<http://naganokai.com>

2021年度 9月の勉強会 その2

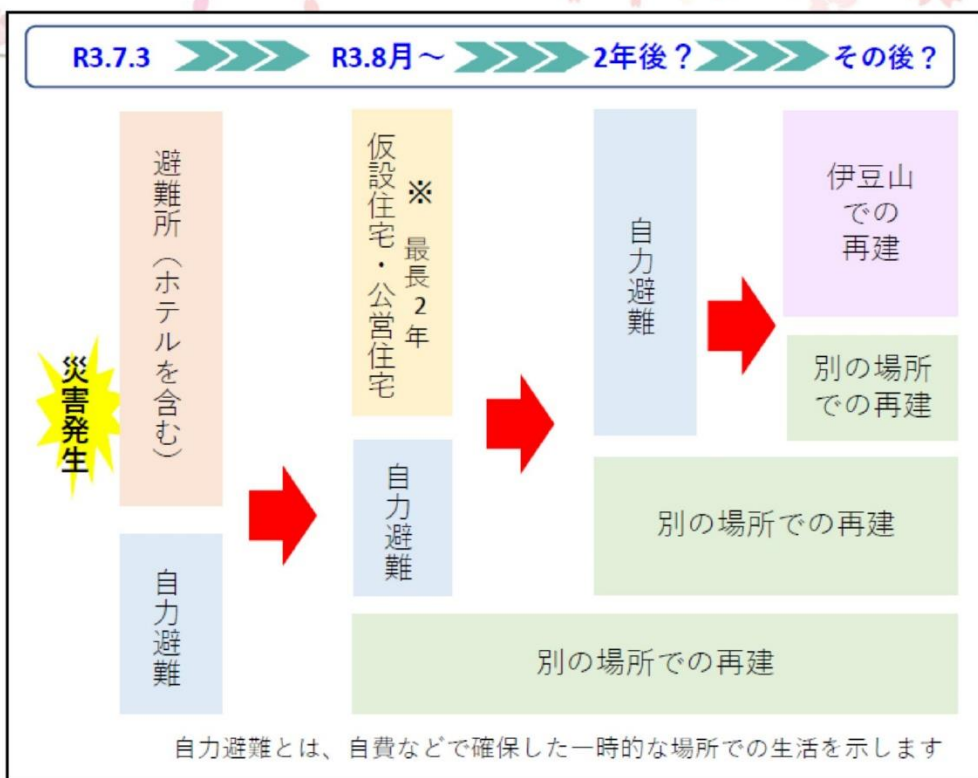
被災後の生活再建の流れ(熱海市の土石流被害をイメージ)



2021年度 9月の勉強会 その3

熱海市伊豆山地区の復興【ここまでの課題】

警戒区域内の方の生活再建の道のりのイメージ



伊豆山地区の課題

- ・現地は警戒区域で立入禁止
- ・現地再建の可否、時期が不明
- ・建設仮設用の立地がない
- ・みなし仮設となる耐震物件がない
- ・仮設住宅は最長2年。その後は?
- ・長期避難世帯の認定がされるか?
- ・住家被害ない住民への義援金?

住民が点在 / 別場所で再建

住民の分断

出典「令和3年7月熱海市大雨災害で被災された皆様へ—生活再建の手引き—(弁護士会瓦版)」



2021年度の勉強会テーマ(10～3月)

6回	2021/10/20(水)	①福本 晋悟 氏／毎日放送アナウンサー、人と未来防災センター、関西なまずの会 19時～20時半 関西地域勉強会に合流 ②「マスク関係者が災害発生時にどのように報道を心がけているか」	10名参加 (関西地域勉強会に合流)
7回	2021/11/16(火)	①西潟 政宣 氏／(前)公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会 気象情報センター長 18時半～20時 名古屋地域勉強会に合流 ②「スポーツ競技・大規模イベント運営における気象等リスクへの対処～東京2020大会での実践例の紹介～」	7名参加 (名古屋地域勉強会に合流)
8回	2021/12/21(火)	①講師 真鍋 明宏 氏／株式会社小糸製作所 米州部北米グループ 主事補 テーマ：「東日本大震災から10年 三陸の産業継続、復興、防災の現状と課題」 時間18時から20時 丸谷座長と細坪座長からも追加情報を頂きました。	静岡11名、その他15名 合計26名参加 (静岡主催、合同地域勉強会)
9回	2022/1/19(火)	①講師 竹内宏氏／中部地方整備局 総括防災調整官 テーマ：中部地方整備局における防災・減災・災害支援の取り組み 時間18時から19時 質疑応答も活発でした。	12名参加 (名古屋地域勉強会に合流)
10回	2022/2/16(水)	①講師 石井さま(メンバー)と池谷さま(メンバー、介護事業者社長) テーマ：介護・福祉事業者のBCP義務化について～なぜこの業界に義務化されたのか～ 時間18時から19時半 質疑応答も活発でした。	8名参加 その他25名合計33名参加
11回	2022/3/16(水)	①講師 加藤さま(メンバー) テーマ：「耐震品質の維持によるサプライチェーン保全効果」 時間18時から19時半 昨年の福島地震で被災した製薬メーカーの耐震対策不十分の事例でBCP上かなり問題であったことの説明で、質疑応答も活発でした。	8名参加

2021年度 2月の勉強会 その1

BCAO静岡地域勉強会 令和4年2月定例会

介護・福祉事業者の BCP義務化について ～なぜこの業界に義務化されたのか？～

令和4年2月16日(水)

中小企業診断士・ITコーディネータ

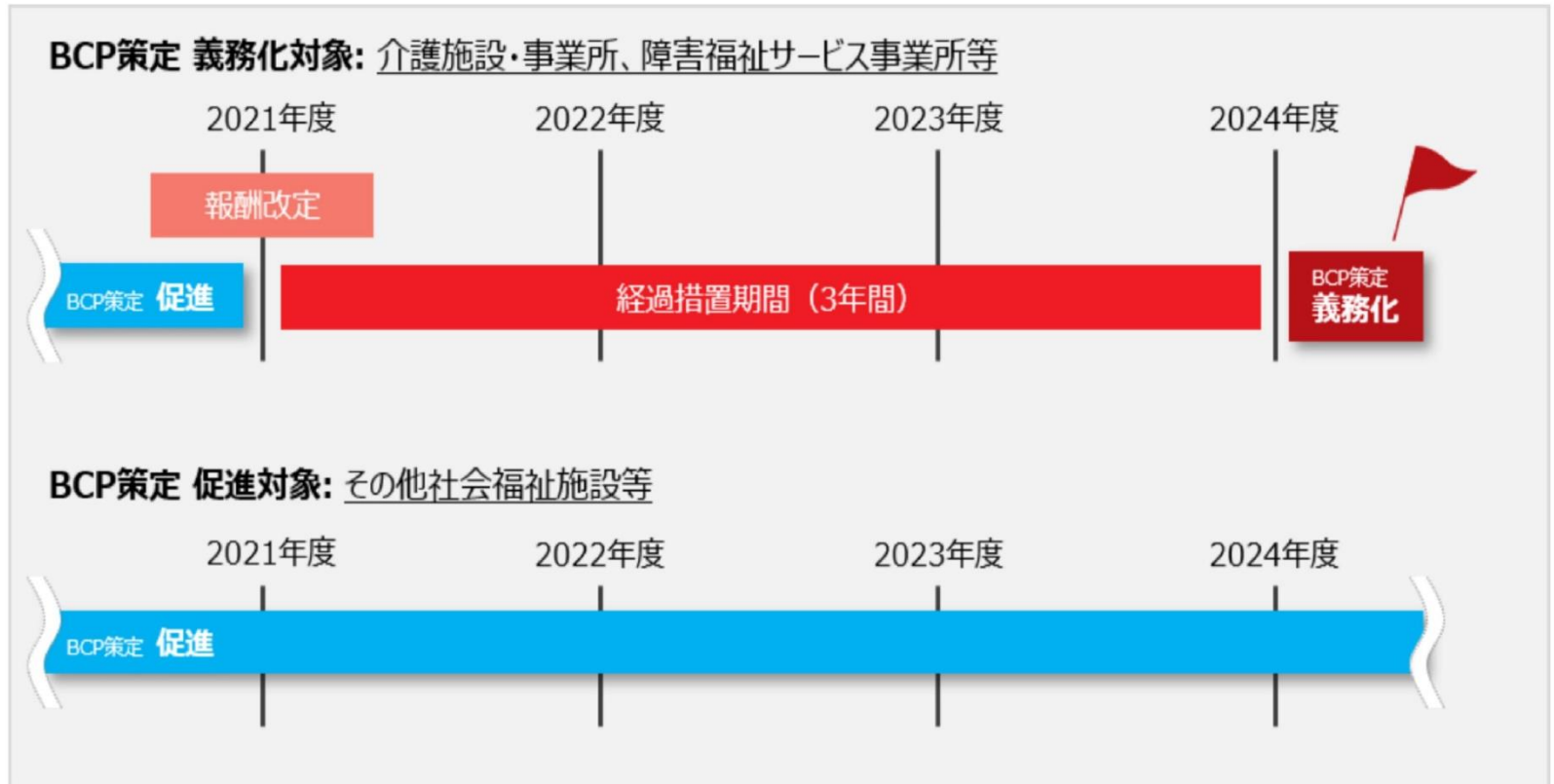
石井洋之 Ph.D.

1

9

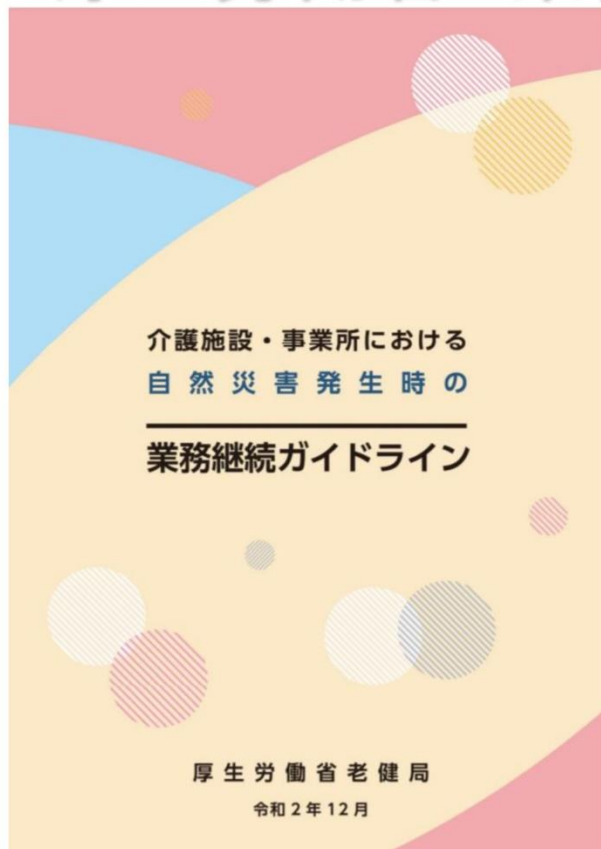
※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

介護・福祉施設事業者のBCP策定義務化



2021年度 2月の勉強会 その3

厚生労働省 業務継続ガイドライン



出典：感染症ガイドライン(33ページ)<https://www.mhlw.go.jp/content/000749533.pdf>
自然災害ガイドライン(35ページ)<https://www.mhlw.go.jp/content/000749543.pdf>

2022年度の勉強会テーマ(4～6月)

BCAO静岡地域勉強会 2022年度のテーマ			
回数	日時	テーマ	備考
1回	2022/4/8(金)	①日時 2022年4月8日(金) 午後5時から1時間半程度 ②講師 東北大学災害科学国際研究所 福島 洋 准教授 東北大学災害科学国際研究所 丸谷 浩明 教授 ③テーマ 南海トラフの半割れケースにおける社会・企業の対応 ・「南海トラフ半割れ・一部割れ地震後の後発地震発生確率」 ・「半割れ地震後の後発地震による津波リスクマップ開発」 ・「南海トラフの『半割れ』時の企業・組織の推奨対応レシピ」	8名参加 仙台勉強会 に合流
2回	2022/5/17(火)	①日時 2022年5月17日(水) 午後6時から1時間半 ②講師 名古屋勉強会森松工業の古村太郎様発表 三菱ケミカルアクア社の小森様からコメント ③テーマ 豊橋市内の公立学校を対象として、南海トラフ巨大地震が発生した際の避難者数に対する水の備えが十分であるかを分析する。また、不足分を有効に手当てつつ、防災教育やリスクコミュニケーションといった。 副次的効果を狙える解決策として、地上式耐震性貯水槽を提案し、その社会実装に向けた要件等について整理を行った。	10名参加 名古屋勉強会 に合流
3回	2022/6/16(木)	維持管理研究会に合流 ①日時 2022年6月16日(木) 16時から1時間半 ②講師 久保俊一郎(勤務先) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 プライベートバンキング統括部VP (大学) 東洋大学大学院 国際学研究科国際地域学専攻 ③テーマ 中小企業のBCP策定促進に係る課題とは	12名参加 維持管理研究会 に合流

2022年度の勉強会テーマ(6～9月)

4回	2022/6/30(木)	<p>名古屋勉強会に合流</p> <p>①日時 2022年6月30日(木) 18時から1時間半</p> <p>②講師 稲石様 愛知県庁 防災安全局防災部防災危機管理課</p> <p>③テーマ 基幹的広域防災拠点について(愛知県の県営小牧空港の隣接地に2025年度内に完成予定) これは、全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する中部圏の基幹的な広域防災拠点となる予定です。</p>	7名参加 名古屋勉強会に合流
5回	2022/7/25(月)	<p>名古屋勉強会に合流</p> <p>①日時 2022年7月25日(月) 18時から1時間半</p> <p>②講師 名古屋市役所の方</p> <p>③テーマ「災害時に設置される福祉避難所について」</p> <p>デイサービスに通われている方、ハンディキャップをお持ちの方などは通常の体育館での避難が難しく、福祉避難所と呼ばれる避難所に移動することが検討されています。</p> <p>会社の中で主要な役職に就かれている方は、高齢のご家族がいらっしゃるケースも多いと想定され、ご家族の対応と会社の復旧の二つを同時にこなすことが求められます。</p> <p>ご家族に介護等が必要な従業員に対し、どの程度出社を求めるべきかという点を検討するためには、この福祉避難所の制度を理解しておくことが重要です。</p>	8名参加 名古屋勉強会に合流
6回	2022/9/15(木)	<p>名古屋勉強会に合流</p> <p>①日時 2022年9月15日(木) 18時から1時間半</p> <p>②講師 西川副理事長(名古屋勉強会座長)</p> <p>③テーマ 「災害時の病院の機能維持に着目した地域のレジリエンス(仮)の研究について」</p>	〇名参加 名古屋勉強会に合流

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2019年度 11月の焼津での合宿研修

早く、またメンバーで
合宿したいね。



14

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

最後に

- ◆この4年で4名のメンバーが新規に入られました。
- ◆今後も本部や、他の地域勉強会、研究会とも連携をしながら静岡地域勉強会を開催していく所存です。
- ◆Zoomで繋がったので、地域勉強会合同が増えました。

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
静岡地域勉強会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)